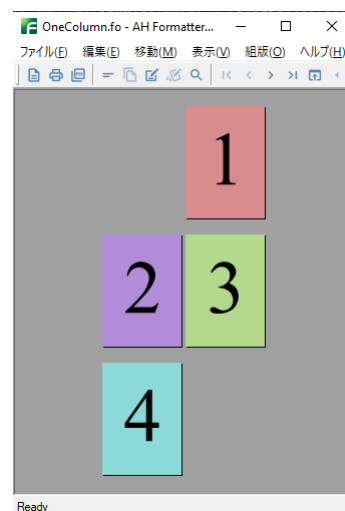


PDF を開いたときのページレイアウト

`<axf:document-info>` の name に `pagelayout` を設定し、PDF ビューアで文書を開いたときに使われるページレイアウトを指定することができます。値は `SinglePage`、`OneColumn`、`TwoColumnLeft`、`TwoColumnRight`、`TwoPageLeft`、`TwoPageRight` のいずれかが指定できます。`TwoPageLeft` および `TwoPageRight` は、PDF1.5 以降でのみ指定できます。指定されなかったときは、PDF のビューアアプリケーションの動作に依存します。このサンプルでは `pagelayout` で `TwoPageLeft` を指定しています。

このサンプルの解説では、右の AH Formatter の GUI のスクリーンショットで開かれている 4 ページの文書を例として使用します。

すべてのスクリーンショットは、`pagelayout` の値により最初の表示で複数のページを表示できる場合とできない場合を示すためにページを 10% に縮小しています。また、スペースを節約するために各スクリーンショットは PDF ビューアのウィンドウ全体ではなくページ部分のみとなります。



`<axf:document-info name="pagelayout" value="SinglePage">`

一度に 1 ページを表示させます。文書をスクロールすると、PDF ビューアには 2 ページ、3 ページというように表示されます。



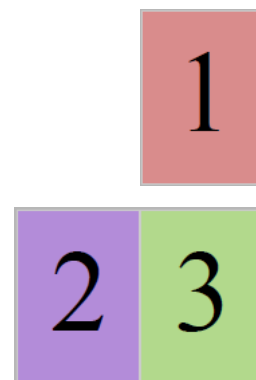
`<axf:document-info name="pagelayout" value="TwoPageLeft">`

奇数ページを左側にして見開きの 2 ページずつで表示されます。文書をスクロールすると、PDF ビューアに 3 ページと 4 ページが表示され、次に 5 ページと 6 ページと続いていきます。



`<axf:document-info name="pagelayout" value="TwoPageRight">`

奇数ページを右側にして見開きの 2 ページずつで表示させます。PDF ビューアには最初に 1 ページだけ表示されます。文書をスクロールすると、PDF ビューアに 2 ページと 3 ページが表示され、次に 4 ページと 5 ページと続いていきます。



<axf:document-info name="pagelayout" value="OneColumn">

ページを1列で表示させます。ページは連続して表示されるため、文書をスクロールするとPDFビューアのウィンドウの上部または下部に他ページの一部が表示される場合があります。



<axf:document-info name="pagelayout" value="TwoColumnLeft">

奇数ページを左側にして2列で表示させます。ページは連続して表示されるため、文書をスクロールするとPDFビューアのウィンドウの上部または下部に他ページの一部が表示される場合があります。



<axf:document-info name="pagelayout" value="TwoColumnRight">

奇数ページを右側にして2列で表示させます。ページは連続して表示されるため、文書をスクロールするとPDFビューアのウィンドウの上部または下部に他ページの一部が表示される場合があります。

